VOL.8 第73号

横浜市テニス協会ニュース

YOKOHAMA TENNIS ASSOCIATION NEWS

発行 横浜市テニス協会 総務部 〒231-0028 横浜市中区翁町1-5-5 関内スクエアービル306号 TEL045-663-0557 FAX045-663-0558

第75回 横浜市民スポーツ大会テニス競技ダブルス

昨年74回は「新型コロナ感染拡大」により中止を余儀なくされましたが、第75回大会は令和3年4月3日(土)から5月23日(日)まで、横浜市営コートにおいて開催されました。

今大会は17種目、568組の参加があり1日雨による中止が有りましたが予備日の使用で全試合予定通り行われました。

一般男子は第1シードの市瀬・市瀬組(ラック港南台TG)がフルセットを制し、連覇いたしました。一般女子は予選から勝ち抜いた中村・梶原組(在住・三菱重工横浜)がグランドストローク戦を制し見事優勝いたしました。年齢別は80歳以上の参加者が少なく成立しませんでしたが75歳以上に参加されても遜色のないレベルの高い試合でした。各試合パワーに加え高度な技術の応酬が際立ち、目が離せない試合ばかりでした。

今回の大会を運営するにあたり、昨年のシングルス大会運営を参考にするとともに、「新型コロナウィルス感染拡大防止のお願い」のマニュアルに則り、選手の皆様には毎回「健康確認票」の提出・運営者の方々には「感染防止パーテーション」の設置「参加費の集金」・審判委員の方々には「コート備品の消毒」等、審判以外の作業もお願いしました。皆さん快く応じて下さり、一人も感染者を出すことなく無事終了出来たことに深く感謝しております。1日も早くコロナ感染拡大が終息し安心して生活が出来る事を願ってやみません。

(競技委員長　中嶋俊一、副委員長　入澤多恵子)

〈一般男子の部優勝〉

兄弟ダブルス2度目の優勝!!

市瀬 祐輝・市瀬 知輝(ラック港南台TG)

はじめに、このコロナ禍の中、今大会を運営してくださった関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

一般ダブルスに兄弟で出場するようになって5度目のチャレンジ。毎年、この大会に標準を合わせて練習してきましたが、今回は仕事の関係で一緒に練習する機会が少なく、コンディションの調整がとても難しかったように感じます。

どの試合もレベルが高く、勝敗が紙一重で厳しい内容でした。大事な場面での声掛けや息の合ったプレーが流れを呼び戻し、良い結果につなげることができました。一昨年に続き、優勝することができてとても嬉しく思います。これからもこの結果に満足することなく練習に励みたいと思います。

最後になりますが、いつも練習してくださっているラックの皆様にも感謝いたします。

〈一般男子〉市瀬・市瀬、西尾・倉部の各選手

〈一般女子の部優勝〉

初ペア・初出場・初優勝

中村 よし乃・梶原 千夏(在住・三菱重工横浜)

まず始めに、本大会をコロナ禍という難しい時期に安全にご配慮の上、企画・運営してくださった横浜市民テニス協会の関係者の皆さまに、深謝いたします。

私たちは本大会にて初めてペアを組み、予選1Rから臨みました。厳しい対戦相手との難しい試合も多く、特に準々決勝、準決勝はメンタル戦となりましたが、お互い励まし合いながら、厳しい時にこそ集中してプレーをすることができました。

現役を引退した現在も練習の相手をして下さり、本大会優勝という結果をもたらすことができたのも、ひとえに普段からお相手いただいている三菱重工、三菱自動車テニス部関係者を含めた皆さまのお陰であり、改めて感謝申し上げます。

今後も良い結果を残せるよう練習に励みながら精進していきたいと思います。　(梶原 記)

〈一般女子〉中村・梶原、森・松本の各選手

〈男子35歳以上の部優勝〉

4連覇に改めて感謝

原口 崇・荒井 崇彰(在住)

まず始めに、本大会を運営して下さった横浜市テニス協会関係者の皆様に、厚く御礼申し上げます。

今大会も幾度となく後がない場面がありましたが、パートナー原口さんの常に攻めるプレーに助けられ、優勝することが出来ました。毎度ありがとう!!

そして原口ファミリー、日頃のご協力、力になりました。ありがとう!!

また、私が以前習っていたワールドテニススクールの方々にも、お力を頂きました。ありがとうございました。

パートナーや皆さんのお陰で一戦一戦勝利する事が出来、結果4連覇に繋がったと感謝感謝の大会でした。これからも、この気持ちを忘れず、テニスを続けていきたいと思います。ありがとうございました。　(荒井 記)

〈男子35歳以上〉原口・荒井、小口・采見の各選手

〈男子40歳以上の部優勝〉

20代からのダブルスパートナーと初優勝

水野 大豊・安西 功(在勤(T・M・Kテニススクール・IZUMI.TC)

まず始めに、コロナの影響がある中、感染対策をし、本大会を開催して下さった横浜市テニス協会役員、関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

今大会は20代の頃からのダブルスパートナーである水野さんと、初の優勝を目指して年齢別の部に参加させて頂きました。

決勝戦は、どちらのが勝ってもおかしくない程の競った試合となりましたが、初戦から変わらず安定したショットと笑顔でプレーを続けるパートナーのおかげで、緊張する事なく自分のプレーが出せ、優勝する事が出来ました。今後もパートナーの水野さんと共に、成長し又優勝できる様に頑張りたいと思います。　(安西 記)

〈男子40歳以上〉水野・安西、藤本・長島の各選手

〈男子45歳以上の部優勝〉

初ペアで優勝

春山 道夫・鈴木 譲(テニスプラザ戸塚)

今回の横浜市民大会は、初ペアの春山選手と臨みました。お互いの良いところを引き出し、悪い時はしっかりとカバーし合う事が出来たので、試合を重ねる度にコンビネーションを上げることができました。

劣勢時には、春山選手の強烈なストロークとサービスで切り抜け、流れを引き戻すことができ

〈男子45歳以上〉春山・鈴木、伊藤・河西の各選手

たので助かりました。春山先輩、ありがとうございました!今後も練習と飲み、よろしくお願いします。

最後に大会運営に携わって頂いた皆様に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

（鈴木 記）

〈男子50歳以上の部優勝〉

ペア歴0か月でしたが…

丸山 琢磨・細川 慎一（本郷台テニス同好会・亀の甲山TC）

まずは今大会の運営に携わって頂いた協会関係者の皆様に御礼申し上げます。

ペアの細川さんとは、練習会でのお手合わせはありましたが、ペア歴0か月での挑戦。背負うものもなくプレッシャーとは無縁、密度の濃い直前練習、そして勝利の女神のおかげもあり、なんと本人達も驚きの結果となりました。

本大会は常にレベルが高く、今大会も全ての試合がどちらに転んでもおかしくない厳しいもので、細川さんの類まれなるセンスと豊富な試合経験からのアドバイスが、自分の勢いだけのテニスと相まって、なんとか勝利を呼び込めたのは本当に幸運でした。優勝出来たことで、普段ではあまり感じることはなかった、お世話になってきた方々への感謝の気持ちをしみじみと抱けたのは、とても得難い経験にもなりました。テニスの縁を大切に、これからも良い経験を積んでいけたら嬉しいです。本当にありがとうございました。（丸山 記）

〈男子50歳以上〉丸川・細川、松丸・松島の各選手

〈男子55歳以上の部優勝〉

お互いテニスは大人になったけど…

武石 隆雄・伯耆 匡知（亀の甲山TC・ラック港南台TG）

まず始めに、コロナ禍のもと横浜市テニス協会役員の皆さまのご尽力で素晴らしい大会になったことを心より感謝申し上げます

さて、今年度の55歳男子ダブルスは第一シードのペアが順当に勝ち上がっていましたが、決勝戦でご家族のお祝い事と日程が重なってしまい、私達ペアの不戦勝となりました。ちょっと複雑ですが優勝できたことをとても嬉しく思います。

ペアの武石くんは、高校時代のテニス部の同級生で、私から声をかけて川崎ジュニア以来のペアを組むことになり、市民大会3度目の挑戦で優勝することができました。「お互いテニスは大人になったけど性格は変わらないねぇー」

最後に、日頃から大変お世話になっているラック港南台TGの皆様、いつも楽しく練習してくださる亀の甲山TCの皆様、これからもよろしくお願い致します。（伯耆 記）

〈男子55歳以上〉武石・伯耆、本間の各選手

〈男子60歳以上の部優勝〉

三度目の挑戦で夢を叶える

門田 隆・萩原 公康（Vamos）

先ずは、コロナ禍という大変厳しい条件の中で、感染症対策を行いながら大会運営にご尽力いただいた横浜市テニス協会関係者の皆様に、感謝申し上げます。

「いつかは横浜市民戦のタイトルを取りたい!」と夢を掲げていましたが、ラッキーな事に三度目の挑戦で、その夢を叶えることが出来ました。これも練習場所を提供して頂いた、藤野倶楽部の桑原オーナー始め練習に付き合ってくれた仲間の皆様のお陰です。そして試合にお誘い頂き楽しい時間と、優勝のチャンスまで頂いた門田さんに感謝いたします。有り難うございました。

昨年の大会は中止になりヒヤヒヤしましたが、普通にテニスが出来ることの幸せを改めて感じました。「テニスって本当にいいですねぇ～。」（萩原 記）

〈男子60歳以上〉門田・萩原、和田・田村の各選手

〈男子65歳以上の部優勝〉

初のペアリングがうまく機能～感謝！

紀野 政明・脇田 茂（亀の甲山TC）

初めに、コロナ禍の中、多数の参加者のために蔓延防止のための充分な対策を取りつつ企画・運営に携わっていただいた横浜市テニス協会関係者の方々に、本当に頭が下がる思いであり、こころから感謝申し上げます。

今回は初めて組んだ脇田氏とのペアで優勝でき大変嬉しく思っております。ある大会で知り合い、偶然同郷出身と分かりクラブに誘っての初めての大会参加でした。

決勝の相手は第1シードを破ったパワフルなペア。第1セットは0－3に追い込まれ窮地に、そこで1球を大事にじっくり行こうというコンセンサスを確認しあい何とか自分たちのペースに持ち込むことができ、勝利をものにすることができました。

この優勝は日頃から練習して頂く亀の甲山テニスクラブをはじめとするテニス仲間によること大で本当に感謝しています。（紀野 記）

〈男子65歳以上〉紀野・脇田、柴田・岩川の各選手

〈男子70歳以上の部優勝〉

体力・気力の続くかぎり

石田 秀夫・東方 容三（横浜スポーツマンクラブ・亀の甲山TC）

今回70歳のクラスで優勝することができ大変うれしく思っています。

ペアを組んでもらった石田さんとは、十数年前にそれぞれの単身赴任先が偶々同一県で県大会にペアで出場、それが縁で今回再結成での参加でした。久しぶりの大会出場でしたが、経験豊富なペアに助けられ、楽しく試合が出来ましたペアに感謝です。又、開催自体が難しい中、大会の開催、運営に多大な努力をしていただいた協会理事、審判の方々にもお礼申し上げます。（私事になりますが試合優先、送迎ドライバと協力してくれたかみさんにも ^ ^ ）

これからも体力・気力の続くかぎり大会に参加し80歳クラス85歳クラスが、成立するよう皆さんとがんばりたいと思います。ありがとうございました。（東方 記）

〈男子70歳以上〉石田・東方、門脇・秋沢の各選手

〈男子75歳以上の部優勝〉

良きペアとの勝利

馬杉 秩彦・小川 正澄（TGレニックス・在住）

今回も大会運営に御努力下さいましたテニス協会役員の皆様、本当に有りがとうございます。大会をスムーズに終えることは大変なことと深く感謝しております。

パートナーの馬杉さんとはさまざまな大会でペアを組ませて頂いております。この大会は2回目と成り、少しづつですがお互い良い所、弱い所、せめ所、守り所等々のことができてきているように思います。優勝できましたこと、とてもうれしいです。とにかく馬杉さんは冷静沈着のプレイヤーで私などはまだまだ彼から学ぶことがたくさんあると感じております。

私も今年で78歳、身体的にもだんだん厳しくなりますが、健康で楽しいテニスをずっと続けて頑張りたいと思っております。いろいろ有難うございました。（小川 記）

〈男子75歳以上〉馬杉・小川、板倉・尾崎の各選手

〈女子40歳以上の部優勝〉

ペア結成15周年

山内 紀子・三浦 早英子（在住・ウッドテニス）

はじめに、コロナ禍の大変な状況の中大会を運営下さった大会関係者の皆様に心より感謝申し上げます。色々な状況を乗り越え二人で心一つに一戦一戦チャレンジする事ができ、優勝という結果も頂けてとても幸せに思います。今回振り返ってみたところ私たちは2006年から組み始めたので、結成15周年でした。その間、家族の転勤などで一緒にプレーできない期間が何度もあり、今回は4年半ぶりに二人で公式戦を一緒に戦うことが出来てとても楽しくて嬉しかったです。

日頃から練習して下さる仲間、鎌倉宮カントリーTCの皆様、また体のケアをしてくださる治療院の先生、家族など、支えて下さるたくさんの皆様に感謝です。これからも進化し続けられるように、日々精進して参ります。（山内 記）

〈女子40歳以上〉山内・三浦、新美・宮の各選手

〈女子45歳以上の部優勝〉

多くの方達に支えで

梅田 真由美・松尾 あゆみ（在住・瀬谷グリーンTC）

先ず始めに、新型コロナまん延防止等重点措置期間中という大変な時に、大会を開催して頂き,横浜市テニス協会関係各位の皆様に感

謝申し上げます。

今年は、昨年から多くの大会が中止になりなかなか実戦を経験出来ず、不安を抱えながらの参戦となりました。決勝の前日には、横浜のベテランレジェンドお二人と練習を一緒させて頂きました。その時に、かつてテニスについて色々と教えて頂きました。実際決勝の苦しい場面で、前日のお話を思い出して戦う事が出来ました。

私達には、いつも快く練習に付き合って下さる先輩方や、普段練習をしてくれる仲間やコーチ、そして無観客試合の中でも、公園にわざわざ散歩しに来てくれた知り合いの方達。そういった多くの方達に支えられて今の自分達があると思っています。この多くの関わって下さっている方達にもっと喜んでもらえる様、今後も日々精進していきたいと思います。　（梅田 記）

〈女子45歳以上〉梅田・松尾、寺田・村田の各選手

〈女子50歳以上の部優勝〉

二人で得た勝利!!

小川 恭子・杉崎 美智子（下川井TC）

はじめに、コロナ禍が続く中、大会を安全に開催、運営をして下さった横浜市テニス協会関係各位の皆様に厚く御礼申し上げます。

今大会を通して改めて感じたのは基本練習の大切さと、ペアとの信頼関係という事でした。厳しい対戦でもしっかり戦う事ができたのは“常に基本に立ち返って”をお互いベースとし、今までやってきた練習とペアを信じて最後までやりきれたからだと思います。これからも、まだまだ足りない基本練習を中心に頑張っていこうと思います。

最後にいつも良い環境で練習させて頂いている下川井テニスクラブのオーナー、いつもゲーム練習や応援してくれる会員の皆様、コーチや友人達、家族には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。　（杉崎 記）

〈女子50歳以上〉小川・杉崎、仙田・上嶋の各選手

〈女子55歳以上の部優勝〉

諦めず粘るテニス

長谷場 美智子・泉 奈緒美（松原TC横浜）

まずはじめに、今回のコロナ禍に於いて、大会を運営して頂いた役員の方々に心より御礼申し上げます。

私たちが出場を決めたのは、ミックスの大会が緊急事態宣言により、中止になったからです。初戦はデフォ勝ち。3Rで第1シードにあたり、ペアに助けられ粘りのテニスで8-6。次は準決勝、誰もが負けると思っていたでしょう。1セット目は競りながら、ついていき無我夢中で取ることができました。2セット目は2-5から集中し直し、2人の意気も上がり、粘ってやっとの思いで取れたのは、本当に奇跡です。

決勝も手強い相手。お決まりかのように、2セット目、自分達のミスで2-4。そこから全神経を集中して、挽回して勝ち取りました。諦めず、粘る、粘る。これが私たちのダブルスでした。

最後に、年齢差をカバーしてくれて頑張ってくれたペアに感謝します。　（長谷場 記）

〈女子55歳以上〉長谷場・泉、白川・千葉の各選手

〈女子60歳以上の部優勝〉

相手より1本多く返球を言い聞かせ

西間木 純枝・山内 文子（松原TC横浜・テニスプラザ戸塚）

始めに、このようなコロナ禍での大会を開催、運営していただいた横浜市テニス協会関係者各位の皆様に心より感謝申し上げます。

今年の決勝戦は負け越している相手であり、パートナーと対策を練り試合に臨みました。相手より1本多く返球すれば良い!と自分に言い聞かせることで集中できたように思えます。ペア練が思う様にできず不安もありましたが、パートナーからの対策の提案を信頼して試合を運ぶことができたと思います。最後にいつも応援、練習してくださるテニスプラザ戸塚、松原テニスクラブの皆様に御礼申し上げます。　（西間木 記）

〈女子60歳以上〉西間木・山内、古屋・上村の各選手

〈女子65歳以上の部優勝〉

テニスが出来ることに感謝

木村 多江子・畠山 美知子（松原TC横浜・ユニークス本牧）

昨年は突然のコロナウィルスの影響で、大会が中止となり、普通の生活が普通ではないとい

⊙一般男子⊙

3R　QF　SF　F

市瀬・市瀬（ラック港南台TG）
西渕・板津（Naturally Tennis[南区]・在住[南区]）　76(2) 62
鈴木・榎本（在住[金沢区]）
市川・山澤（とつかTC）　64 75
吉澤・長岐（Naturally Tennis・在勤（ながき鍼灸整骨院））
四宮・中村（パナソニック・てにんちゅ）　76(7) 63
真嶋・笠松（在住）
柄沢・荻野（Team Coke）　76(7) 62
宇賀神・神谷（TTA[西区]）
川角・北村（Naturally Tennis）　16 64 10-6
清水・佐藤（在住・在勤）
西尾・倉部（Team YUKA・トップ横浜）　64 63
高橋・阿久津（亀の甲山TC）
石井・鈴木（在住・とつかTC）　76(3) 76(3)
小沢・赤窄（とつかTC）
井田・長嶋（GODAI港北）　60 62

46 62 10-8　64 61　63 36 10-3　64 67(5) 10-8　76(5) 26 11-9

優勝　市瀬・市瀬（ラック港南台TG）

⊙男子35歳以上⊙

SF　F

原口・荒井（在住）
加賀美・小池（ラック港南台TG）　64 06 11-9
小口・采見（在住）
阿部・奥田（とつかTC・在勤（セサミ大船））　62 75

64 63

優勝　原口・荒井（在住）

⊙男子40歳以上⊙

QF　SF　F

九里・岩渕（ルネサンス天王町・とつかTC）　61 62
藤本・長島（HCKS・AGC庭球倶楽部）
石黒・齋藤（在住）　64 75
吉田・木村（Y球会）
水野・安西（在勤（T・M・Kテニススクール）・IZUMI.TC）　60 76(1)
飯沼・森戸（橋TA）
松下・原（東急あざみ野TG）　26 64 11-9
田村・山口（ポーチ）

75 76(3)　76(5) 63　62 62

優勝　水野・安西 在勤（T・M・Kテニススクール）IZUMI.TC

⊙男子45歳以上⊙

QF　SF　F

伊藤・河西（JFE・ポーチ）
丹羽・宮本（朝練会）　64 62
海保・原島（在住）
中本・京瀧（朝練会）　36 63 10-8
早崎・福本（横浜法曹TC・在住）
春山・鈴木（テニスプラザ戸塚）　63 75
鳥海・仙田（在住）
中谷・手塚（HCKS）　63 64

WO　75 61　62 63

優勝　春山・鈴木（テニスプラザ戸塚）

⊙男子50歳以上⊙

QF　SF　F

渡邊・上西（在住・在勤（パナソニック株式会社））
松丸・松島（エヌプランニング）　46 61 10-2
大門・柏木（東急あざみ野TG・亀の甲山TC）
尾崎・岡田（在住・在勤）　36 75 10-6
永井・朝比奈（アレスマイスター）
山内・伊藤（HCKS）　63 60
大槻・佐々木（アレスマイスター）
丸山・細川（本郷台テニス同好会・亀の甲山TC）　63 26 10-1

62 67(5) 10-6　62 36 10-5　64 76(5)

優勝　丸山・細川（本郷台テニス同好会 亀の甲山TC）

⊙男子55歳以上⊙

QF　SF　F

本間・飯沼（テニスプラザ戸塚）
石川・久保田（亀の甲山TC）　85
相川・板垣（ENEOS中研・夢見会）
土井・鳩原（GODAI白楽・GODAI港北）　86
藤田・小沢（東芝横浜）
尾形・伊村（在住）　97
荻野・中川（在住（チームウインF））
武石・伯耆（亀の甲山TC・ラック港南台TG）　85

61 64　75 67(3) 12-10

WO

優勝　武石・伯耆（亀の甲山TC ラック港南台TG）

⊙男子60歳以上⊙

QF　SF　F

和田・田村（サリュートITS・ラック港南台TG）
市川・太田（下川井TC）　98(7)
福寿・飯岡（夢見会）
垣原・川本（希望が丘TC・ラック港南台TG）　83
高橋・福地（在勤・在住）
門田・萩原（Vamos）　83
池田・江川（TGレニックス・在住）
細尾・西海（横浜スポーツマンクラブ）　85

76(3) 64　62 64　61 62

優勝　門田・萩原（Vamos）

⊙男子65歳以上⊙

SF　F

諏訪・三田（テニスプラザ戸塚・TGレニックス）
柴田・岩川（Vamos・在住）　46 62 11-9
紀野・脇田（亀の甲山TC）
南波・光浪（JFE・ウエスト横浜TC）　75 63

63 61

優勝　紀野・脇田（亀の甲山TC）

⊙男子70歳以上⊙

SF　F

中野・石井（亀の甲山TC）
門脇・秋沢（横浜スポーツマンクラブ・YITC）　16 63 10-6
石田・東方（横浜スポーツマンクラブ・亀の甲山TC）
水谷・井口（TGレニックス）　75 62

46 61 10-6

優勝　石田・東方（横浜スポーツマンクラブ 亀の甲山TC）

⊙男子75歳以上⊙

SF　F

馬杉・小川（TGレニックス・在住）
寺嶋・山崎（TGレニックス）　64 63
板倉・尾崎（ユニークス本牧・TGレニックス）
有本・木下（TGレニックス・在住）　64 64

60 61

優勝　馬杉・小川（TGレニックス 在住）

うことを痛感しました。

今年、このコロナ禍の中で大会運営をして下さった横浜市テニス協会関係各位の皆様に、感謝申し上げます。

今まで65歳以上の部はラウンドロビンでしたが、今年はトーナメントが成立し喜びました。

決勝ではお相手の方がDEFされたので戦わず『棚ボタ優勝』でした。又、来年も65歳以上の部、70歳以上の部が成立出来ますように。

最後にいつも一緒にテニスをして下さる仲間、家事をおろそかにしても許してくれる家族、いつも一緒に頑張ってくれるペアに感謝いたします。　（木村 記）

〈女子65歳以上〉木村・畠山選手

◎一般女子◎

QF　SF　F

- 石井・荒木（在住[緑区]・Naturally Tennis 在住[緑区]）　57 / 63
- 中村・梶原（在住・三菱重工横浜）　10-4
- 野平・二ノ宮（在住・在住）　46 / 64 / 10-5
- 市川・菅（とつかTC・在住）
- 長井・古川（在勤（メガロス横浜天王町））　63 / 76(6)
- 髙木・若山（在住・Vamos）　64 / 76(4)
- 森・松本（在住・Team Coke）　57 / 61 / 11-9
- 遠藤・中野（在住[金沢区]）　64 / 60

62 / 61

優勝　中村・梶原　在住（三菱重工横浜）

◎女子45歳以上◎

QF　SF　F

- 梅田・松尾（在住・瀬谷グリーンTC）　81
- 眞田・酒井（在勤）
- 丸山・真壁（HCKS）　60 / 61
- 酒部・宮坂（GODAI港北）　83
- 金本・二階堂（Ampersand TA）
- 岩下・清家（Team Coke・在住）　82
- 宮内・和田（港南ガーデンTC）　64 / 64
- 寺田・村田（Team Coke）　80

63 / 75

優勝　梅田・松尾　在住（瀬谷グリーンTC）

◎女子55歳以上◎

QF　SF　F

- 石崎・十河（ユニークス本牧）　86
- 長谷場・泉（松原TC横浜）　64 / 76(4)
- 大野・金子（在勤（ダイキンHVACソリューション）・在住）　86
- 橋本・藤原（在住）　64 / 64
- 望月・佐藤（サンブリッジTC本郷）　85
- 白川・千葉（ラック港南台TG）　62 / 63
- 氣賀澤・稲向（在住）　97
- 牧野・菱（金沢TS）

優勝　長谷場・泉（松原TC横浜）

◎女子40歳以上◎

QF　SF　F

- 東條・神田（在住）　80
- 長江・阿部（希望が丘TC・在住）　61 / 62
- 山内・三浦（在住・ウッドテニス）　81
- 中田・萩野（在住）　61 / 64
- 中川・濱田（ザバス金沢八景・金沢TS）　83
- 宇賀神・千葉（ザバス金沢八景・亀の甲山TC）　62 / 75
- 新美・宮（希望が丘TC・ポーチ）　86
- 藤野・安部（在住）

優勝　山内・三浦　在住（ウッドテニス）

◎女子50歳以上◎

QF　SF　F

- 宮崎・竹内（PFU横浜本社）　WO
- 山川・宇多（IZUMI.TC・Y's T.A）　60 / 60
- 田邉・村松（在住）　85
- 小川・杉﨑（下川井TC）　76(6) / 26 / 10-7
- 印南・宮澤（在住）　WO
- 窪田・役川（ヨコハマクラブ・在住）　06 / 64 / 10-3
- 仙田・上嶋（在住）　85
- 三森・山村（在住・在勤（エヌプランニング））

優勝　小川・杉﨑（下川井TC）

◎女子60歳以上◎

SF　F

- 西間木・山内（松原TC横浜・Tプラザ戸塚）　64 / 63
- 小野里・古川（希望が丘TC）　63 / 64
- 柴田・白鳥（横浜スポーツマンクラブ・あざみ野LTC）　63 / 63
- 古屋・上村（杉田ゴルフ場Tコート）

優勝　西間木・山内　松原TC横浜　Tプラザ戸塚

◎女子65歳以上◎

SF　F

- 木村・畠山（松原TC横浜・ユニークス本牧）　85
- 杉山・小室（希望が丘TC）　WO
- 占部・秋山（在住）　83
- 鈴木・石崎（ヨコハマクラブ・在住）

優勝　木村・畠山　松原TC横浜　ユニークス本牧

第45回　全日本都市対抗テニス大会

横浜市チームはここ数年、全国優勝から遠ざかっていましたので、今年は、全国優勝を目指して大会に臨みました。

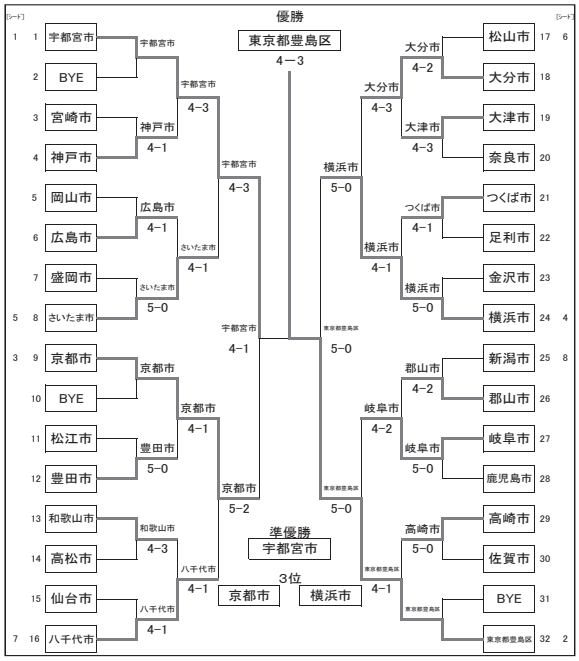
今年の全日本都市対抗テニス大会は例年、県予選大会で優勝すれば、全国大会に出場できましたが、前年度の大会結果により「関東ブロック予選」を通過しないと全国大会に出場できないため、県予選、関東予選、全国大会の3大会を経て実施されました。

大会結果の経過は、4月の県予選大会では決勝戦で藤沢市を下し県代表となり、5月8日（土）群馬県群馬県立敷島公園テニスコート会場で、山梨・栃木・群馬・神奈川県の4県で実施されましたが、山梨県を下し、全国大会に臨むことができました。

全国大会は7月16日から18日にかけて栃木県総合運動公園で実施され、横浜市チームは第4シードに位置され、初戦の金沢市との対戦は5−0で下し、幸先の良いスタートを切り、2Rのつくば市,3Rの大分市にも順当に勝ち進みましたが、準決勝で東京都と対戦しましたが、選手層の厚い東京都には残念ながら0−5で敗退し、第3位に甘んじる事となりました。

最近の本大会は県予選・関東予選・全国大会と各都市のレベルが非常に高くなっており、さらにプロ選手を起用する都市も増え、全国優勝を果たすことは容易ではありませんが、今年の雪辱を果たすべく、体制を強化し次回（昨年の三重都市対抗が中止のため2022年は開催なし、2023年佐賀県予定）の大会では全国優勝を目指し頑張って行きたいと思います。

（横浜市監督　岡崎崇徳）



参加選手・監督マネージャー

[監　　督] 岡崎 崇徳（リコー）　[マネージャー] 石崎 勇太（GODAI）
[一 般 男 子] 只木 信彰（リコー）、喜多 元明（リコー）
[一 般 女 子] 入江 真子（リコー）、髙橋 玲奈（リコー）
[男子45歳以上] 岡崎 崇徳（リコー）、長田 直樹（ウッドテニス）
[女子45歳以上] 梅田 真由美（リーファTG）、松尾 あゆみ（瀬谷グリーンTC）
[男子55歳以上] 中嶋 俊一（横浜グリーンTC）、須長 直彦（ポーチ）

第58回 横浜市団体テニストーナメント

2021年の団体戦は7月24日から25日まで、当初の予定とおりにスケジュールを消化して終了しました。結果は一般男子優勝 Naturally Tennis 準優勝はとつかTC（メトロン）一般女子優勝 とつかTC　準優勝 Naturally Tennis シニア男子優勝 Team Coke（オヤジ組）、準優勝 希望が丘TC、シニア女子優勝 TAS 準優勝横浜スポーツマンクラブ（ひまわり）でした。

今年は新型コロナウィルスのことがあり、いつ中止になってもおかしくない状況でのスタートでしたが、関係団体の皆様、選手の皆様、そして協会役員皆様のご協力のおかげで1日も遅れることなく消化できました。特に初週の一般男子は雨の中で試合をしていただきありがとうございました。心から感謝申し上げます。

今回で58回を数える団体戦ですが、コロナの影響もあってか参加数が少なくなりつつあります。団体戦でしか味わえない醍醐味がありますのでまた来年もメンバー集結してたくさんのチームにご参加いただけることをお待ちしています。

（競技委員長　高杉絹子）

一般男子の部優勝：Naturally Tennis
2連覇を目指して

昨年は2連覇を目標にチームで練習していたのですがコロナの渦の為、大会が中止になってしまい悔しい思いをしました。今年は悔しい思いをバネにみんなで一致団結をして勝ち取る事ができ、オーダーを決める私としては大会通してメンバーのほとんどが来てくれて正直オーダーを毎回どうするかを悩むほどの団結力でした。

来年は3連覇を目標にさらにチームの団結力を固めていき大会をさらに盛り上げていけたらと思っております。最後にコロナ渦の中でも感染予防を徹底し、選手の事を第一として考えてくださった横浜市テニス協会の皆様ならびに関係者の方々に深く御礼申し上げます。（櫛引 記）

一般女子の部優勝：とつかテニス
みんなで楽しんだ結果のサプライス

まず初めにコロナ禍で大会開催すら危ぶまれる中、感染予防・対策の下、開催してくださった横浜市テニス協会役員、関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

毎週末のようにテニスクラブで顔を合わせ、一緒に時間を過ごしているとつかテニスクラブのメンバーに声を掛けさせていただき今回エントリー致しました。初めは「みんなで楽しむ」ことが何よりの目標だったので、優勝することが出来、本当に嬉しいサプライズです。日頃の練習の成果が発揮できたことは勿論ですが、それ以上に応援の力でむしろいつも以上の結果を残せたと感じ、団体戦の素晴らしさを改めて実感致しました。

男子、女子共にとつかテニスクラブチームが決勝へ進出することが出来、最終日にはテニスクラブからも多くの応援に駆けつけて頂き、より一層クラブとしての絆が強くなるような一日を過ごさせて頂きました。今回の経験を今後のテニスに活かし、また来年この大会に挑戦できればと思います。（市川 記）

シニア男子の部優勝：Team Coke
シニアの部初参戦

まずは本大会を安全に開催頂いた関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。団体戦シニアの部参戦初年度でしたので必ず優勝するぞと意気込んでおりましたが、会場で久々に会うテニス友達との再会が楽しく、その時点で既に参加して良かったなと満足してしまっていました。

実際コートに入ると、普段のベテランとは異なるカテゴリーの猛者や団体トーナメント戦独特の緊張感には相当苦しめられ決して甘いものではありませんでした。

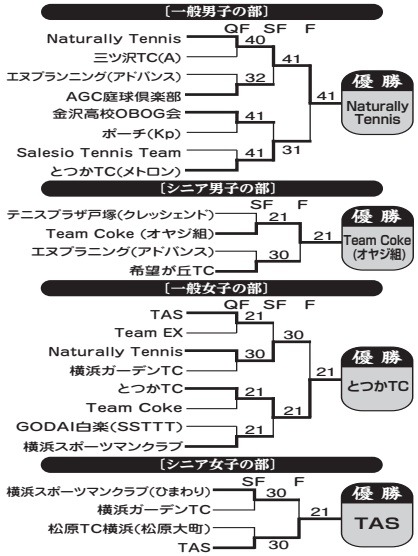
コロナ禍で練習拠点が一時閉鎖になり十分な練習が出来ない、また故障者リスト明け直後などそれぞれが苦しみながら慣れない暑さにも耐えながら接戦を団結して勝ち抜いたことは大きな達成で高揚しています。

来年以降、仲間の中でもライバルチームでもシニアの部へ参戦が増えると予想されます。切磋琢磨できる多くの友人と再会しテニスを楽しむために来年も戻って来たいと思っています。ありがとうございました。（金本 記）

シニア女子の部優勝：TAS
団体戦って良いですね

初参加の横浜市団体戦、しかも、ほとんどの方が初対面というチームの中で、何故かキャプテンという大役に。何も分からずにあたふたしている私にとても親切にサポートして下さった運営スタッフの皆様にお礼申し上げます。

試合の方は初対面と思いえないほどに皆で応援し、楽しく強く熱い試合を制し、優勝という素晴らしい結果になりました。団体戦って良いですね。また来年もこのチームで連覇を目指して頑張りたいと思います。（倉掛 記）



〔一般男子の部準優勝〕とつかTC(メトロン)

〔一般女子の部準優勝〕Naturally Tennis

〔シニア男子の部準優勝〕希望が丘TC

〔シニア女子の部準優勝〕横浜スポーツマンクラブ(ひまわり)

ジュニア競技力向上事業 テニス合同・強化練習会

ジュニア競技力向上事業テニス合同・強化練習会は、（公財）横浜市スポーツ協会主催で毎年夏休み期間中に実施しています。練習会の運営を手伝っている横浜市テニス協会も次世代を担うジュニアの育成には、精力的に取り組んでいます。今年度の練習会は、コロナ禍で感染拡大防止策を徹底して7月24日から実施しましたが、緊急事態宣言の発出に伴い、8月8日と14日に予定していた練習会を中止しました。今年度は合計4日間で小学生から高校生まで計40名（延べ218名）の選手に参加していただきました。コーチには、元デ杯選手の田辺正特別コーチを筆頭に、リコー実業団チームの現役選手やテニスクラブコーチ等、横浜市トップクラスの方にご協力いただきました。参加したジュニアの皆さんは、何かを学んで帰ろうと暑さの中で、集中して一生懸命ボールを追いかけていました。この練習会の経験を今後の試合や技術力の向上に活かしていただければ幸いです。練習会に参加した選手はもとより保護者の皆様にも感謝のお言葉をいただき大変うれしく思いました。

参加いただいた選手の皆さん、暑い中大変お疲れ様でした。また、お忙しいところ選手の指導にあたっていただいたコーチの皆様、本当にありがとうございました。感染状況が収束し来年は全6回の練習会を実施できることを祈っています。来年も皆様のご参加をお待ちしています。

審判員研修会

日ノ出川公園コートで予定していた7月4日（日）の審判員研修会は、あいにくの雨天でオンコート講習会は実施出来ませんでしたが、代わりに横浜市技能文化会館において座学のみの講習会を実施しました。講習会はテニスルールに関するクイズから始まり、スコアシートの書き方まで中身の濃いものとなりました。スコアシートの記載方法については、経験の無い方も多いようですので今後も座学をしっかり実施し、オンコートでSCU（ソロチェアアンパイア）の練習を行えるようなスケジュールも検討します。ご参加頂いた皆様、ご支援頂いた講師の皆様、関係者の皆様、ありがとうございました。次回は11月13日に潮田公園コートでの開催を予定しております。協会のHPで告知しますので審判員の方もそうでない方もご参加お待ちしています。

中止のイベント

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、神奈川県を含め首都圏3県にも『緊急事態宣言』が8月2日から8月31日（その後、9月30日まで延長）の期間で発出されました。協会関係者で検討した結果、大変残念な事ですが、次の大会とイベントを中止いたしました。

- **第13回横浜親子ダブルス大会（8/7、8/15）**
- **ジュニア競技力向上事業練習会（8/8、8/14の2回）**
- **第71回横浜市実業団対抗テニス大会（8/28～）**
- **令和3年度横浜市民マスターズテニス大会（9/7）**
- **市民テニス教室（9/12実施分のみ中止）**
- **第7回秋季シニアテニス教室（9/7～）**
- **「テニスの日」イベント（9/23）**

協会インフォメーション

★テニスに関する各種の情報を始め、大会の実施案内や日程等をお知らせするためのホームページを開設しています。
https://yokohama-tennis.jp/

令和2年度新規加盟団体紹介（4団体）

1 TIIDA	2 TEAM YONEZAWA YOKOHAMA
3 Club NetIn Almni	4 セダーデンテニスアソシエイツ

令和3年度新規加盟・再加盟団体紹介（4団体）

1 スパイクステニスチーム	2 TAS（再加入）
3 Team EX（再加入）	4 横浜市立金沢高校OBOG会（再加入）

横浜市テニス協会加盟団体内訳（2021年8月31日現在）

営業クラブ（スクール含む）	64団体
実業団	45団体
同好会	34団体
その他	4団体
合　計	147団体